

製品名: MRGX3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14092**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	34kDa

抗原情報

遺伝子名	MRGPRX3
別名	MRGPRX3; MRGX3; SNSR1; SNSR2; Mas-related G-protein coupled receptor member X3; Sensory neuron-specific G-protein coupled receptor 1/2
遺伝子 ID	117195.0
SwissProt ID	Q96LB0
免疫原	抗血清はヒト MRGX3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 99-148

背景

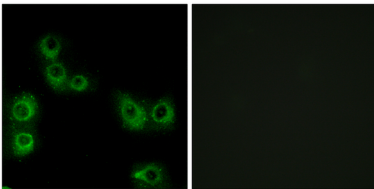
この遺伝子は、G タンパク質共役受容体の mas 関連 / 感覚ニューロン特異的サブファミリーのメンバーをコードしています。コード

されているタンパク質は、感覚ニューロンの制御および疼痛の調節に関与している可能性があります。[RefSeq 提供、2009年10月]、
機能: オープン受容体。おそらく侵害受容ニューロンの機能に関与しています。疼痛の感覚または調節を含む、侵害受容機能および/または発達を制御する可能性があります。エンケファリンによって強力に活性化されます。類似性: Gタンパク質共役受容体1ファミリーに属する。Masサブファミリー。組織特異性: 小型後根神経および三叉神経感覚ニューロンのサブセットに特異的に局在します。、

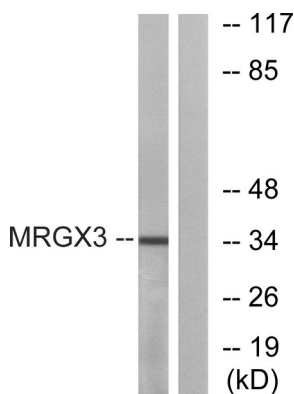
研究分野

-

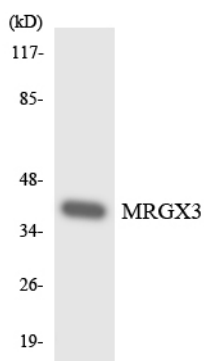
画像データ



MRGX3抗体を用いたMCF7細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした画像です。



MRGX3抗体を用いたK562細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロックされている。



MRGX3抗体を使用した293細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。

MRGX3 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析

